



共済保険研究 三十七年五月号目次

(目次カット・田澤 八甲)

◇口絵寫真・愛媛縣の共済・保險業界
 ◇グラフ・西ドイツ生保契約の構成
 卷頭言・生協共済の行政指導に望む……………(一〇〇)

交叉点・
 企業イメージ……………安部 欣一
 研究ということ……………頓所 忠治
 「小損害」と公平性……………坂井幸二郎
 ………………(一一三)

論 文
 インフレーションと共済資金……………平井 仁(一六〇)

座談会
 農協共済の三十七年度
事業計画を聞く……………(三三)
 —五重点施策を中心とする分析—
 出席者……………敬称略……………
 黒川 泰一 角 玄
 内野 勇二 (司会) 依田 静衛



資料

保険会社の資産はどう運用されているか……………高橋新太郎(二三)
 生保経理に関する答申——保険審議会……………(四八)

災害による死亡の意義(二)……………青谷和夫(七二)

共済事業の実態をみる・全国味噌火災共済協同組合……………(六九)

質疑応答・無診査保険と配当……………(三一)

朝川伸夫教授の学位論文……………(六三)

「保険法における危険団体の理論」について……………(六三)

—その審査報告書—

図書室・庭田範秋著、わが国近代保険学の発展……………(七六)

アイディアの泉・チエツクリストをしよう……………(九四)

望

▽共済界Ⅱ農災法改正案廢案となる・全共連三六年度新契約・全済連
 日火連の通常総会・日火連の事業成績と目標・四日市商工共済、貯蓄
 組合で発足　▽生保界Ⅱ外務員の試験制度検討進む・大蔵省、米國ナ
 ショナルトラベラーズ社に営業許可・民保三六年度事業成績と新年度
 目標　▽簡保Ⅱ福祉事業団発足・三六年度簡保新契約　▽一般Ⅱ藍綬
 褒章授章者決まる・朝川博士、学位と還暦の祝賀会

展

グラビヤの頁解説・愛媛県の共済保険業界……………(八九)

会だより……………(八九)

保険統計……………(九二)

編集後記……………(九六)